

ワーキング部会報告書

第2部会	C班	開催日	平成26年8月26日(火)	会場	さいわいプラザ6階 大会議室											
テーマ	保育ニーズを支えるには～今後10年の0・1歳の保育ニーズの担い手づくり～															
内 容																
○妊娠～出産～職場復帰以降の課題と解決策について																
<table><tr><td>【妊娠】</td><td>(課題)</td><td>(解決策)</td></tr><tr><td>・どこの病院を選んでいいか分からぬ。</td><td>・病院選びは友人や先輩に聞く。</td></tr><tr><td>・職場の理解が得られるか不安。</td><td>・普段から職場内のコミュニケーションをとておく。</td></tr><tr><td>・具合が悪い時の支援体制はあるか。</td><td>・<u>男性の育児への意識改革。</u></td></tr></table>					【妊娠】	(課題)	(解決策)	・どこの病院を選んでいいか分からぬ。	・病院選びは友人や先輩に聞く。	・職場の理解が得られるか不安。	・普段から職場内のコミュニケーションをとておく。	・具合が悪い時の支援体制はあるか。	・ <u>男性の育児への意識改革。</u>			
【妊娠】	(課題)	(解決策)														
・どこの病院を選んでいいか分からぬ。	・病院選びは友人や先輩に聞く。															
・職場の理解が得られるか不安。	・普段から職場内のコミュニケーションをとておく。															
・具合が悪い時の支援体制はあるか。	・ <u>男性の育児への意識改革。</u>															
<table><tr><td>【出産】</td><td></td></tr><tr><td>・今まで赤ちゃんに接する機会が無かった。</td><td>・学校教育の中で育児体験をさせる。(命の教育)</td></tr><tr><td>・産後うつ。一人で抱え込む不安。</td><td>・助産婦、母推に相談する。(夫と一緒に)</td></tr><tr><td>・上の子の世話を誰がするか。</td><td>・助成制度(ファミサポ、シルバー)等の利用。</td></tr></table>					【出産】		・今まで赤ちゃんに接する機会が無かった。	・学校教育の中で育児体験をさせる。(命の教育)	・産後うつ。一人で抱え込む不安。	・助産婦、母推に相談する。(夫と一緒に)	・上の子の世話を誰がするか。	・助成制度(ファミサポ、シルバー)等の利用。				
【出産】																
・今まで赤ちゃんに接する機会が無かった。	・学校教育の中で育児体験をさせる。(命の教育)															
・産後うつ。一人で抱え込む不安。	・助産婦、母推に相談する。(夫と一緒に)															
・上の子の世話を誰がするか。	・助成制度(ファミサポ、シルバー)等の利用。															
<table><tr><td>【職場復帰以降】</td><td></td></tr><tr><td>・希望の保育園に入れない。</td><td>・男性も積極的に育児休暇を取る。</td></tr><tr><td>・休みを取りづらい職場環境。</td><td>・事業所の意識改革。(人材確保の必須要件)</td></tr><tr><td>・障がいのある子どもの親支援。</td><td>・パパ、ママ合同サークル作り。</td></tr><tr><td>・病児、病後児の受け入れ先が少ない。</td><td>⇒情報共有。外へ発信。</td></tr><tr><td></td><td>・病児、病後児を家庭で見れる環境作り。</td></tr></table>					【職場復帰以降】		・希望の保育園に入れない。	・男性も積極的に育児休暇を取る。	・休みを取りづらい職場環境。	・事業所の意識改革。(人材確保の必須要件)	・障がいのある子どもの親支援。	・パパ、ママ合同サークル作り。	・病児、病後児の受け入れ先が少ない。	⇒情報共有。外へ発信。		・病児、病後児を家庭で見れる環境作り。
【職場復帰以降】																
・希望の保育園に入れない。	・男性も積極的に育児休暇を取る。															
・休みを取りづらい職場環境。	・事業所の意識改革。(人材確保の必須要件)															
・障がいのある子どもの親支援。	・パパ、ママ合同サークル作り。															
・病児、病後児の受け入れ先が少ない。	⇒情報共有。外へ発信。															
	・病児、病後児を家庭で見れる環境作り。															